



淡路景観園芸学校

ALPHA 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科(専門職)

経済・経営

観光

造園・ランドスケープ

まちづくり

を学びたい学生・社会人参加者募集中!

ランドスケープの新潮流セミナー

地域経営と ランドスケープ

参加費無料

要申込 | 定員制

→申し込み方法は
裏面をご覧ください

主催：兵庫県立淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科・兵庫県

講演

5/13(日)

14:00～16:00

会場 | ラッセホール

地域資源を活かした魅力ある観光地域づくり～岐阜県での取り組み事例から～

自然環境やランドスケープなどの地域資源を「活用」することは、豊かで新しい暮らしのあり方を創造する文化的行為であるとともに、持続可能な「観光交流・インバウンド促進事業」でもあります。これからの地域資源「観光」マネジメント事業への取り組みの第一歩として、岐阜県での実践事例を参考に考えていきます。

講演者：古田菜穂子（岐阜県観光国際アドバイザー／兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科特任教授）

モデレーター：美濃伸之（淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授）

光成麻美（淡路景観園芸学校インストラクター）

講演

6/16(土)

13:30～16:30

会場 | ラッセホール

植物園とはなんでしょう？ ～植物園と地域とのかかわり～

高知県立牧野植物園を事例としてランドスケープの物づくりについてお話します。1995年に牧野植物園はリニューアルに取り掛かりました。ここでは、その計画と実施についてランドスケープの観点から紹介します。また、近年の植物園でのイベントについて、観光面での取り組みなどを織り交ぜて紹介します。これらの話の後、植物園の活用について自由に意見交換を行います。

講演者：稲田純一（株式会社ウイン代表取締役／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科特任教授）

モデレーター：山本聡（淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授）

田淵美也子（同准教授）

シンポジウム

7/16(月祝)

13:00～16:30

会場 | ラッセホール

アメリカンランドスケープの新潮流

アメリカのランドスケープの最新情報を共有し今後を展望します。

◆ 基調講演：アメリカンランドスケープの新潮流 …… Bruce G. Sharky（レイジアナ州立大学教授）

◆ ディスカッション …… Bruce G. Sharky Shenglin Chang（台湾大学教授）

柴田昌三（京都大学教授） 加我宏之（大阪府立大学教授） 都田徹（株式会社 景観設計・東京）

コーディネーター：中瀬勲（淡路景観園芸学校学長／兵庫県立人と自然の博物館館長）



開学20周年の新展開を迎えた淡路景観園芸学校。「世界と交流」「地域と協働」をキーワードに、緑・景観・地域経営のプロを育成する新たなセミナーを開設しました。内外の第一線で活躍する多彩な講師陣が、きっと皆さんの期待に応えてくれることでしょう。たくさんのご参加をお待ちしています。

兵庫県知事 井戸敏三



ランドスケープの新潮流セミナー 地域経営と ランドスケープ

新たな地域活性化の手法として「ソーシャルビジネス」が注目されています。ソーシャルビジネスは、社会性と事業性、革新性を兼ね備えた新たなビジネス形態とされます。ランドスケープの分野でも最近良く耳にするキーワードですが都市公園における市民活動など社会性のある活動は多いものの、革新性や事業性にかかる議論は未開発な部分も多いのではないのでしょうか。本セミナーでは経済・経営の専門家や活動家国際的にランドスケープ事業を展開している事業家や研究者をお招きし、**ランドスケープの新たなビジネスの可能性**について議論します。

●講師PROFILE

5/13 (日)

定員80名

14:00～16:00

地域資源を活かした
魅力ある観光地域づくり
～岐阜県での取り組み事例から～



古田菜穂子

(岐阜県 観光国際戦略アドバイザー／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科特任教授)

岐阜市生まれ。大学卒業後、アートによる地域活性化をめざしたイベントのプランニングディレクターとして従事。2009年岐阜県知事より依頼され、新設された岐阜県・観光交流推進局長に就任。2013年からは岐阜県・観光交流推進局顧問として海外戦略のエグゼクティブ・アドバイザーを務める傍ら山形県ASEAN戦略アドバイザー、公益財団法人岐阜県教育文化財団文化芸術アドバイザーを兼任。2018年4月より現職。

美濃伸之 (淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授)

光成麻美 (淡路景観園芸学校インストラクター)

6/16 (土)

定員80名

13:30～16:30

植物園とはなんでしょう？
～植物園と地域とのかかわり～



稲田純一

(株式会社ウイン代表取締役／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科特任教授)

大阪府立大学農学部修士課程修了後、造園設計事務所、シンガポール政府国家開発省等を経て現在に至る。ランドスケープ計画を中心に地域での各種計画を実践。シンガポールの沿岸部の開発や国立植物園の整備に携わり、日本造園学会賞を受賞。国内では高知県立牧野植物園のリニューアル業務および地域との連携業務に長年携わっている。

山本聡 (淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授)

田淵美也子 (同准教授)

7/16 (月祝)

定員130名

13:00～16:30

アメリカンランドスケープの
新潮流



Bruce G. Sharky (ルイジアナ州立大学教授)

1970年にカリフォルニア大学パークレー校を卒業後、建設コンサルタント勤務を経て1990年より現職。現地滞在型のデザイン演習“Field Trip”をはじめとしたデザイン教育は全米No.1の評価を受ける。著書にThinking About Landscape Architecture (2016) など、FASLA、PLA。

Shenglin Chang (台湾大学教授)

UC Berkeleyを2000年に卒業後、10年程アメリカで教鞭をとる。現在は台湾の台北近郊の地域で新しいルールツーリズムのビジネスモデルを展開。

柴田昌三 (京都大学教授)

加我宏之 (大阪府立大学教授)

都田徹 (株式会社 景観設計・東京)

中瀬勲 (淡路景観園芸学校学長／兵庫県立人と自然の博物館館長、コーディネーター)

会場

3日間共に
ラッセホール

〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-10-8
TEL 078-291-1117

JR元町、三ノ宮駅から
徒歩10分

神戸市営地下鉄
県庁前駅から徒歩5分



お申込・お問合せ先

seminar@awaji.ac.jp

・参加希望のセミナー名 ・氏名 ・メールアドレス ・所属

を上記までお知らせください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

HP

<http://www.awaji.ac.jp/seminar>

